

ドリフトトリッカー取扱説明書

【電動3輪ドリフトバイク】



1) 安全性に関する警告

ドリフトトリッカー（以下 DT）の運転にはリスクが伴います。製造者の過失なしに装置が故障する場合があります。

他の電気製品と同様に DT は動こうとする際にコントロールを失うことがあります。説明書の指示を無視すると転倒や危険な状況に陥る可能性があります。このような事態が発生した場合、安全装装備やその他予防措置を使用している場合でも、重傷や死亡事故に繋がる可能性があります。運転者ご自身のリスクで製品を常識の範囲の中でお使い下さい。

2) 適切な使い方と保護者による監督

推奨する使用者年齢は8歳以上が目安ですが、使用者の体格・体重・技術によります。快適に DT に乗れない方はお使いにならないで下さい。

子供がこの製品に乗ることを許可するという保護者の判断は、子供の成熟した運転技術とルールに従う能力に基づいて行う必要があります。

この製品は小さなお子様の手の届かないところに保管して下さい。この製品を完全に操作できる方のみを使用を想定しています。

100 KGS の重量を超えないでください。運転者の体重は体格による製品の操作性に必ず

しも関連しているものではありません。

使用中や走行直後には、電動スクーターのブレーキや電動モーターに触れないでください。大変熱くなっており危険です。

3) 許容される運転条件

製品を操作する地域に関連する法律または規制を常に確認して従うようにして下さい。慎重な運転を心掛けて下さい。操作を急に失う可能性のある障害物に気を付けて下さい。

歩行者、スケーター、スケートボード、スクーター、バイク、子供または動物を避けるように注意してください。

★この製品は私有地および閉ざされた場所での使用を目的としており、公道や歩道での使用は想定されていません。

歩行者や車の通行がある場所では DT に乗らないでください。

あなたが運転に適した状況での DT 操作中以外は、ハンドグリップのスピードスロットルを作動させないでください。

この製品は丈夫に製造されていますが、損傷には影響を受けます。飛び上がりなど強引な操作は、DT を含むどのような製品にも大きなストレスを与え損傷する可能性があります。運転者はこのような大きなストレスを与える行動に関して全てのリスクを負わなければなりません。怪我の危険性は運転の難易度が増すにつれて高まります。ご注意ください。

運転中は常にハンドルを握って下さい。

複数台で運転の際は、十分に間隔をあけて衝突しないよう注意を払ってください。

階段やプールのそばでは絶対に使用しないでください。

指や体の一部をドライブチェーン、ステアリングシステム、タイヤなどの可動部品に近づけないでください。

走行中は絶対にヘッドフォンや携帯電話を使用しないでください。

決して他の乗用玩具と一緒に運転しないでください。

雨天や凍った天候の中で製品を運転したり水に浸したりしないで下さい。電装品や可動部分の損傷、その他危険な状態を引き起こす可能性があります。

表面が濡れている、滑らかすぎる、でこぼこ、また粗い表面は使用の危険を増大させます。

泥の中、氷上、水たまり、水中では運転しないで下さい。下り坂ではスピード超過を避けて下さい。

室内での DT の使用で、カーペットやフローリングなどの表面を傷つける可能性があります、ご注意ください。

夜間や視界が限られているときには乗らないでください。

4) 正しい運転姿勢

★安全認証されたヘルメット・肘パッド・膝パッドなどの保護具を必ず着用してください。
ヘルメットの着用は地域の規制で法的に要求される場合もあります。
長袖のシャツ、長ズボン、手袋を着用することをお勧めします。裸足やサンダルを避け必ず運動靴を履き、靴ひもはきちんと縛り車輪・モーターなどの邪魔にならないようにしてください。

5) 充電器の使用

電動スクーターの充電に使うコード・プラグなどの部品は、定期的に損傷がないかどうか確認して下さい。損傷が見つければ修理や交換をするまで充電をしないで下さい。

充電は推奨した充電器を使用して下さい。

充電するときは注意して下さい。

充電器はおもちゃではありません。充電器は大人が操作する必要があります。

温度が高い場所、可燃物の近くで充電器を操作しないで下さい。

充電しないときは、電動スクーターから充電器を外して下さい。

電動スクーターを液体で掃除する前には、必ず充電器から外して下さい。

常識外の使用や上記の注意を守らなかった場合、重大な怪我のリスクが高まります。
安全のためご注意下さい。

Model PY-03 Drift Tricker

Motor Power 250W Electric Motor モーター 250W

Battery 36V/4.0AH Lithium Battery 36V/4.0AH リチウムバッテリー使用

Charging Time 2-4 hours 充電時間 2-4 時間

Speed Level 速度

Level1 10KM/H レベル1 10 キロ/時

Level2 15KM/H レベル2 15 キロ/時

Level3 20KM/H レベル3 25 キロ/時

Max Distance Ride 10-20 km (depending on rider weight & road condition)

最大運転距離 10-20 キロメートル (運転手の体重と道路状況による)

Front Brake Front drum brake フロントドラムブレーキ

Maximum Capacity 100 kg 1 person (recommend age is 8 and above)

最大積載重量 100kg 1人 (8歳以上をおすすめ)

Front & Rear 前タイヤ: 210X50 mm Rear: 後ろ キャスター Caster Wheels

Control System Motor handle with indicator ハンドル・メーター

重量 本体 12.5kg 総計 13.5kg

ASSEMBLY AND SET-UP

部品と組立は下記 QR コードリンク先動画にて



Testing the Brake

【ブレーキテスト】

ブレーキを使用するには、レバー（ペダル）を握りブレーキの圧力を上げます。ブレーキレバーにはケーブルを補正するためのケーブルアジャスタが付いています。レバーを伸ばす・微調整してブレーキをかけます。

運転前に

バッテリーの充電

電動スクーターは放電の為、満充電された状態ではありません。使用前にバッテリーを充電してください。

●充電時間：2～4 時間

バッテリー残量に応じて

●保管前にバッテリーをフル充電してください。

●電動スクーターを常用していないときは、通常の使用になるまで少なくとも毎月 1 回バッテリーを 1 回充電してください。

●走行時間：最大 60 分の連続走行時間。

走行時間は、天候や適切なメンテナンスなどの条件によって異なります。

●平均電池寿命：500 回～1000 回の充放電サイクル

●長い電池寿命を確保するために、60℃以上または-10℃以下の温度で電池を保管しないで下さい。

注意：本機を使用しないときは、必ず電源を切ってください。

1.充電する前に電源を切ってください。充電器を充電器ポートに差し込みます。

2.充電器をコンセントに差し込みます。充電器のランプが点灯しない場合は、コンセントの電源を確認してください。必要に応じて、別のコンセントを試してください。

【使用方法】

本機を起動するには、電源スイッチを ON にします。ご使用のスピードレンジ 123 を選択して下さい。両手をハンドルバーの上に置き右スロットルで発進・速度を調整して下さい。

停止するには、右ハンドルのスロットルを放し、完全に停止するまで左ハンドルでブレーキをかけます。

注：運転中は、フットペグに両足を置いてください。

修理と点検

電源スイッチがオフになっていることを確認してください

バッテリーの手入れと処分

バッテリーを 60° C 以上または-10° C 以下の温度で保管しないでください。

充電器

電動スクーターの充電に使うコード・プラグなどの部品は、定期的に損傷がないかどうか確認して下さい。損傷が見つかれば修理や交換をするまで充電をしないで下さい。

充電は付属の充電器を使用して下さい。

販売元

東日興産株式会社

東京都世田谷区野沢 3-2-18

TEL (代表) 03-3424-1021